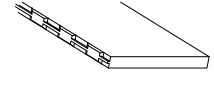
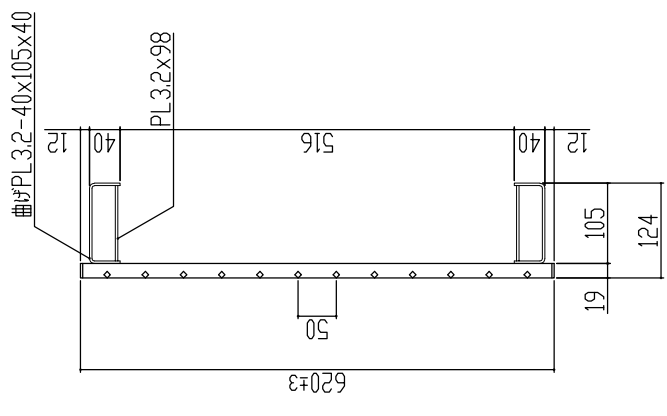
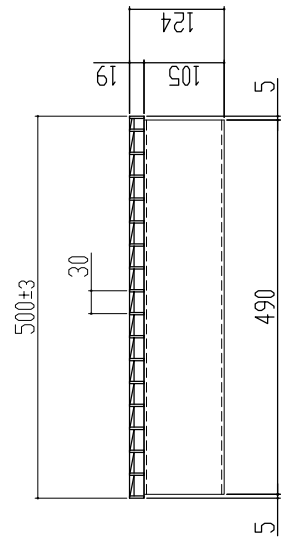


⇄ 車輛進行方向 (側溝) ⇄



本体重量 14.1kg

主部材詳細図 表面処理 本体は溶融亜鉛メッキ仕上げ (JIS H8641)

訂正年月日 標準製作図面 訂正年月日 訂正年月日 訂正年月日	検査 山口	承認印 平元	承認印 山口	製図 松本	図面名称 かさ上げJIS道路側溝用 (スチール) グレーティング 溝幅500用 並目ノンスリップ 歩道用 NJK125-193N-5H	図番 MKG-N-232-2
	訂正者	承認印	承認印	数量 SS400	株式会社 マキテック MK駐輪事業部	MKG-N-232-2
	訂正事項	訂正者	訂正者	縮尺		
	訂正年月日	訂正年月日	訂正年月日	縮尺		

グレーチング強度計算書



仕様	品名	NJK125-193N-5H
	製品寸法	620x500x19+105
	主部材	FB - 3 × 19

設計条件	支点間距離	L= 516	許容たわみ量	$\delta b = L/500 = 1.032$
	主部材ピッチ	O= 30 mm	ヤング係数	E = 2100000 N/mm ²
	断面二次モーメント	I= 0.171 cm ⁴ = 1714.75 mm ⁴		

強度計算	1. ベアリングバー1本当たりの単位荷重: ω (N/mm)を求める。 $\omega = \text{設計強度} \times \text{ピッチ}$ より $\omega = 0.005 \times 30$ $\omega = 0.15$ (N/mm)			
	2. ベアリングバーの最大たわみ: δ (mm)を求める。 $\delta = 5 \times \omega \times L^4 / 384 \times E \times I$ より $\delta = 5 \times 0.15 \times 70892257536 / 384 \times 2100000 \times 1714.75$ $\delta = 0.038451$ (N·mm) ≤ 1.03 (許容たわみ量)			

4 総括	上記の計算式により、1項目の仕様で、 2項目の設計条件に対し十分な強度を保持致します。
---------	--